

## 令和2年度 西東京市あったか先生プロジェクト

～児童生徒が安心して通える学校「西東京あったか先生」の実現を目指して～

西東京市立小中学校において「西東京あったか先生」の理念を推進し、体罰・不適切な指導など服務事故の再発を防止するため、西東京市教育委員会及び西東京市立小中学校校長会は、以下のとおり課題を共有し、対策を講じる。

### 【プロジェクトの背景】

- ・ここ数年、西東京市立小中学校において体罰・不適切な指導（暴言、行き過ぎた指導）が発生し、児童生徒及び保護者の信頼を失う事態となった。
- ・体罰・不適切な指導の発生の状況や内容は特異ではなく、市内外で発生している服務事故と同様の事故が発生する傾向がある。
- ・教育委員会としては、これまでの体罰・不適切な指導や服務事故の課題を整理し、服務事故を二度と起こさないことはもちろん、児童生徒が安心して学校に通える「西東京あったか先生」の理念と西東京市の条例である「子ども条例」を共有し、教職員一人一人の課題意識を醸成するため本プロジェクトを立案した。

### 【プロジェクトの構成】

- ・西東京市あったか先生プロジェクトチーム（教育部長、教育指導課長、教職員係長、校長会代表、副校長会代表、教員代表、助言者【教育アドバイザー等】）による検討協議を行う。
- ・事務局（教育指導課）を設置する。

### 【プロジェクトの内容】

- ・西東京市における課題
- ・改善のための手だて
  - ①西東京あったか先生推進担当※1（兼「人権教育推進委員」）指名
  - ②西東京あったか先生チェックシート（以下CS）作成・実施
  - ③学校訪問・研修会の充実
  - ④人権意識醸成（子ども条例の理解、活用促進）

#### ※1 西東京あったか先生推進担当の役割（案）

- ・校内における人権教育の推進
- ・西東京あったか先生の理念の周知
- ・CSを校長の指示下で計画・実施
- ・「子ども条例」の理解・活用促進

### 【検討の内容】

- ・西東京市における課題の整理（学校面、教育委員会面）
- ・西東京あったか先生推進担当の役割整理
- ・CSの作成、実施方法検討
- ・教育指導課における学校訪問、研修の在り方の整理
- ・子ども条例の理解、活用促進（子育て支援部との連携）
- ・体罰調査における児童生徒の状況から、必要に応じて課題整理

西東京市立学校の教職員は、人権尊重の理念を十分に理解するとともに、**サービス事故ゼロ**を宣言します！！

# 西東京 あつたにか、先生

西東京市の教職員は、子ども一人ひとりを大切にします！！

人権

- わかる授業をめざします
- 温かく、正しい言葉遣いをします
- 話をていねいに聞き、受けとめます
- よい行動は、しっかりほめます
- よくない行動は、心をこめて冷静に指導します
- 「呼びすて」は、しません

信頼

## 西東京市子ども条例